

眼科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】 3大ぶどう膜炎疾患の眼合併症と予後の検討

【研究機関名・長の氏名】 北海道大学病院 寶金 清博

【研究責任者名・所属】 岩田 大樹（眼科・助教）

【研究の目的】

日本ではサルコイドーシス、Vogt-小柳-原田病（原田病）、ベーチェット病がぶどう膜炎の3大疾患とされていますが、眼合併症についていまだに十分な検討はされていません。今回の我々の研究ではこれら3疾患における眼合併症と視力予後を比較検討することを目的とします。また時代とともにぶどう膜炎の原因疾患の割合にも変化がみられており、臨床的な特徴にも変化がみられていないかについても検討を行います。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

北海道大学病院眼科に通院または入院し、2006年から2009年および2013年から2016年の間に北海道大学病院を受診したサルコイドーシス、原田病、ベーチェット病患者。

○利用するカルテ情報

対象患者について、以下の項目の調査をおこなう。

- ① 患者基本情報：生年月日、年齢、性別、眼科疾患既往歴
- ② 疾患情報：疾患名
- ③ 眼科検査所見：視力、眼圧、検眼鏡的所見、眼合併症、治療による副症状、経過観察期間

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院眼科 担当医師 岩田 大樹

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948